

大学・大学院改革について

- 複数の世界拠点創出をめざして -

小宮山宏

1 大学に競争と切磋琢磨は必要。

ただし経済的効率性だけで教育改革を推し進めてはダメ

2 大学自らの改革を社会総がかりで支援。

(1)大学の競争力と資金投入額は比例

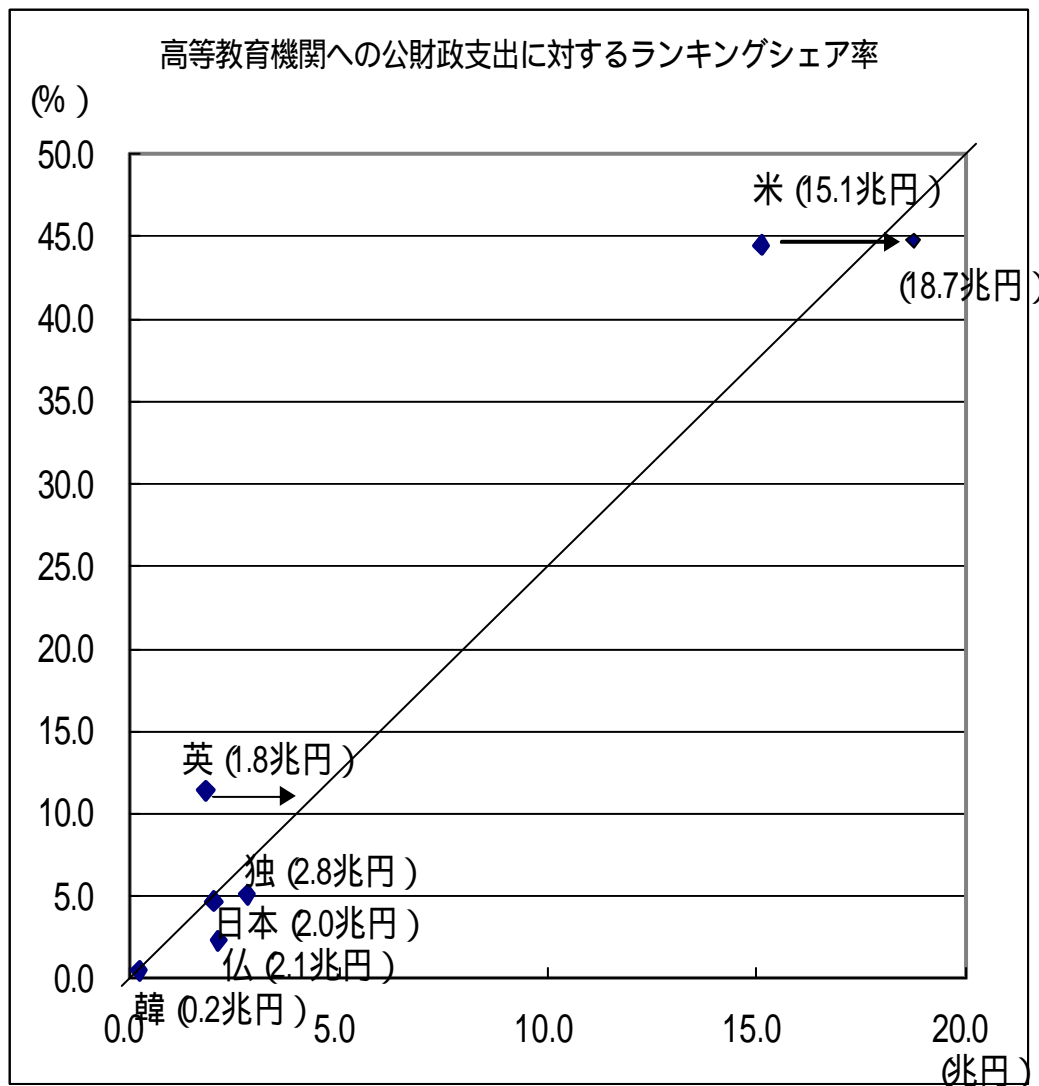
大学の個性に応じた支援を充実

cf.高等教育機関への公財政支出とランキングの関係

(2)民間資金の教育への投入促進

相続税、所得税の税額控除

高等教育機関への公財政支出とランキングの関係



米での2006年基金収益
上位25校合計3.6兆円を含めた場合

出典 (公財政支出額について)
『図表で見る教育 OECDインディケーター
(2005年版)』

出典 (大学ランキングについて)
THES (2006)
Newsweek (2006)
上海交通大学 (2006)
中国科学評価研究センター (2007)
THOMSON (2006)

< データ編 >

The Top 100 Global Universities 2006 (Newsweek)

1. Harvard University
2. Stanford University
3. Yale University
4. California Institute of Technology
5. University of California at Berkeley
16. 東京大学
29. 京都大学
57. 大阪大学
68. 東北大学
94. 名古屋大学

世界一流大学競争力ランキング (中国科学評価研究センター・中国)

1. Harvard University (top200)
2. University of Texas
3. University of Washington
4. Johns Hopkins University
5. University of California, Berkeley
8. 東京大学
23. 京都大学
72. 名古屋大学
81. 九州大学

The Word's top 200 Universities 2006 (THES・英)

1. Harvard University
2. Cambridge University
3. Oxford University
4. Massachusetts Institute of Technology
5. Yale University
19. 東京大学(peer review は7位)
29. 京都大学(peer review は15位)
70. 大阪大学
118. 東京工業大学
120. 慶應義塾大学
128. 九州大学
128. 名古屋大学
133. 北海道大学
158. 早稲田大学
168. 東北大学
181. 神戸大学

Thomson Scientific Indicator (論文引用数) (top200)

1. Harvard University
2. University of Texas
3. Max Plank Society
4. Johns Hopkins University
5. Stanford University
13. 東京大学
30. 京都大学
34. 大阪大学
70. 東北大学
99. 名古屋大学
110. 九州大学
150. 北海道大学
179. 東京工業大学
200. 理化学研究所

大学・大学院改革～各大学の取組

世界のリーディング
ユニバーシティに！
10年以内にTOP30

フロンティア精神
国際性の涵養
全人教育
実学の重視

ものづくり
ひとづくり
ことづくり

新科学領域への展開
アジア指向

世界に通じる人材の育成
世界に誇る知の創造
知の活用による社会貢献

理想の教養教育の追求

「基礎的な学力の形成」
「知の大きな体系を見せる」

学術俯瞰講義

分野全体を俯瞰的に見せる講義シリーズ
分野の第一人者が分担して担当

2005 物質

2006 社会、人間、生命

2007 サステナビリティ ……



教材開発

最先端を理解するために必須となる基礎知識を体系化した教科書を開発

2006 生命科学 (文系・理系向け)

2007 理科総合のための生命科学
(理系進学希望者向け)

教養教育開発機構

21世紀の新しい教養教育モデルの発信のため、カリキュラム開発等を実施

大学院入試 (例 理学系研究科)

自校出身者に限った推薦制度や推薦書提出義務などを撤廃し、**全ての受験者に公平な入試を実現**
海外からの留学希望者にはGREの結果で来日前に合否判定し**国際的に開かれた入試を実施**

修士課程カリキュラムの体系化

(例 :工学系研究科)

専門知識の基礎固め (基礎講義群)

先端研究に直結した講義 (アドバンス講義群)

幅広い知見の獲得 (実験・演習 輪講群)

10月入学(平成18年度実績)

博士課程では1割以上が10月入学

修士 : 5学科、97名 (留学生76名) / 3424名

博士 : 6学科、169名 (留学生92名) / 1401名

東京大学アクション・プラン

以上のほか学部教育・大学院教育充実のため独自の取組を推進

全学体験ゼミナール、理想の教育棟、授業カタログ、UTO CW、デジタルアーカイブ、修士課程カリキュラム整備、学生表彰、学生寮の整備 ……